



JR 東労組水戸

JR 東労組 水戸地方本部
発行責任者 村田 祐一
編集 集情宣部担当

2025.3.7

No.38

申4号「駅体制の見直しについて」団体交渉実施！～その①～

①今施策の目的を明らかにし、安全で働きやすい職場環境を構築すること。

確認事項 安全を最優先とし、サービスの向上を目指す施策とする。

施策の意義等について管理者から社員に丁寧な説明を行う。

組合：今施策の目的を明らかにすること。

会社：「変革2027」の実現に向け、効率的な業務執行体制を構築し生産性の向上を図り、経営体質の抜本的強化に取り組む必要があることから、駅体制の見直しを実施する。

組合：今施策を安全最優先の施策とすること。

会社：安全を最優先で行い、社員に対しては納得感のある説明や社員教育を行う考えである。

組合：今施策でお客様のサービスを低下させないこと。

会社：お客様サポートコールシステム導入駅では人から機械に置き換え、コールセンターで対応する。また、JR東日本アプリなど様々なツールを活用し、総体的にサービス品質を維持する考えである。

組合：今施策では働きやすい職場環境を構築すること。

会社：社員とコミュニケーションを取りながら行う考えである。また作業ダイヤの変更についても同様である。

②土浦統括センター(龍ヶ崎市駅)お客様サポートコールシステム導入に伴い、変更となる業務や業務執行体制について明らかにすること。

確認事項 乗降終了合図の掲出について、今後も安全指導を行う。

組合：土浦統括センター(龍ヶ崎市駅)お客様サポートコールシステムを導入する理由を示すこと。

会社：お客様のご利用状況、箇所体制、JESS水戸支店の体制等を鑑みて導入することとした。

組合：出面数の変更とお客様サポートコールシステム稼働時間帯を明らかにすること。

会社：営業3徹のところ、2徹1日勤体制に変更する。稼働時間帯は早朝と夜間である。

組合：お客様サポートコールシステム稼働時間帯の業務内容を明らかにすること。

会社：改札業務や企画業務、機器の締切業務、上下本線の乗降終了合図の掲出、休憩等である。

組合：乗降終了合図を掲出する駅であることから、改めて社員に重要性や意義を説明し、社員やお客様の安全を守る施策とすること。

会社：これまでも社員とコミュニケーションを図ってきた。今後も安全指導を行う考えである。

③いわき統括センター(泉駅)貨物列車の一部運転取止めに伴う作業ダイヤの見直しの変更となる業務や業務執行体制について明らかにすること。また、列車遅延時等の輸送業務について、安全に業務に従事できる体制を構築すること。

確認事項 安全を確保し、安心して働ける環境や業務に集中できる体制を構築する。

組合：いわき統括センター(泉駅)貨物列車の一部運転取止めに伴う作業ダイヤの見直しの変更となる業務及び業務執行体制を明らかにすること。

会社：5094列車及び5095列車が運転取止めに伴い、入換業務が無くなる。管理1徹を1日勤に変更する。

組合：今後も運転する2094列車及び2095列車が遅延した場合の取り扱いを明らかにすること。

会社：管理者が超勤で対応する。深夜帯であれば駆けつけ等を行い、箇所総体で対応する。

組合：安全最優先に従事できる体制を構築すること。また教育・訓練を十分に行うこと。

会社：安全を確保し、社員が安心して働ける環境を構築する。教育について、水戸支社も関わり安全教育を行い、従事できる社員を増やす考えである。

組合：管理者が不在時間帯は営業1徹となることから、安全に従事できる体制を構築すること。

会社：箇所総体で対応する考えである。

組合：作業ダイヤは組合員・社員の意見を踏まえて作成し、業務に集中できる体制を構築すること。

会社：泉駅で働く社員の意見を踏まえ、お客様サポートコールシステム稼働時間帯を変更する。業務に集中できる環境を構築する。

組合：身体の不自由なお客様対応が重なった際、いわき駅から応援体制を構築すること。

会社：お客様にお待ちいただくことやいわき駅から派遣する等、柔軟に対応する考えである。

④ひたち野うしく駅・岩間駅・十王駅にお客様サポートコールシステムの導入、相馬駅のお客様サポートコールシステム運用拡大を行う理由を明らかにすること。

組合：ひたち野うしく駅・岩間駅・十王駅にお客様サポートコールシステムを導入することや相馬駅のお客さまサポートコールシステム運用拡大を行う理由を明らかにすること。

会社：お客様のご利用状況やグループ会社の人材確保、エルダー社員の退職等を総合的に勘案し、お客様サポートコールシステムの導入及び運用拡大を実施することとした。

組合：各駅の業務執行体制を明らかにすること。

会社：岩間駅・十王駅・相馬駅は1徹から1日勤体制に変更する。ひたち野うしく駅は2徹から1徹1日勤体制に変更する。